

令和6年2月吉日

関係者各位

北海道大学病院
HIV 診療支援センター
センター長 豊嶋崇徳

令和6年度 北海道ブロックエイズ治療拠点病院（北海道大学病院）
HIV/AIDS 出張研修のご案内

謹啓 時下、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

北海道では令和5年における新規 HIV/AIDS 数が過去最多レベルとなり、北海道にお住いの患者さんは増加傾向にあります。HIV 感染症は治療の進歩により慢性疾患として位置づけられるようになりましたが、地域においてエイズ医療を行うためには、医療機関との連携は不可欠であり、在宅療養生活においては介護福祉施設等との連携は増々重要と考えます。

本院は、北海道ブロックエイズ治療拠点病院として、エイズ医療の均てん化を目的にご希望施設に出向いて研修会を行う「HIV/AIDS 出張研修」を実施しております。これまで多くの施設にご依頼をいただき研修会を実施してまいりました。このたび、令和6年度の HIV/AIDS 出張研修の案内ができましたのでご案内申し上げます。ご施設への訪問の他に ZOOM を利用したオンライン研修も対応しております。実施要項（別紙）をご確認の上、是非お申込みください。

謹白

【お問い合わせ先】

北海道大学病院
HIV 診療支援センター HIV 相談室
〒060-8648
札幌市北区北14条西5丁目
TEL : 011-706-7025
FAX : 011-706-7625
e-mail : soudan@med.hokudai.ac.jp

令和6年度 北海道ブロックエイズ治療拠点病院（北海道大学病院）
HIV/AIDS 出張研修 実施要項

1. 目的：HIV 感染症に関する基礎知識、感染対策、感染者へのケア等について情報を提供することにより、各施設における患者受入れの不安を軽減するとともに、北海道内のエイズ医療の水準の向上及び均てん化を図る。
2. 研修対象：医療施設…医師、看護師、薬剤師、検査技師、OT/PT、事務担当者、看護助手 等
保健所…保健師 等
介護福祉施設、居宅サービス事業所…ケアマネージャー、ホームヘルパー、ケアワーカー、生活相談員、支援相談員、サービス担当責任者 等
障害福祉施設、障害福祉サービス事業者…生活支援員、職業指導員、世話人、相談支援専門員、就労支援員、指導員、サービス管理責任者 等
3. 研修方法：訪問またはオンラインより選択
訪問の場合は北海道大学病院から担当者が各施設に出向いて実施。
オンラインの場合は ZOOM を利用。
4. 研修期間：2024 年 5 月～2025 年 2 月（訪問の場合 12 月～2 月は札幌市及び札幌市近郊のみ）
5. 申込方法：申込書に必要事項を記入の上、郵送・FAX・メールで下記受付期間内に送付。
北海道 HIV/AIDS 情報 HP (<http://www.hok-hiv.com/>) の申込フォームからも受付可能。



	ご希望の研修月	受付期間
前期	2024 年 5 月～9 月	2024 年 2 月 1 日～研修希望月の 2 か月前まで
後期	2024 年 10 月～2025 年 2 月	2024 年 7 月 1 日～研修希望月の 2 か月前まで

※申込確認後、担当者より連絡を致します。

※申し込み多数の場合はその時点で締め切ります。申込状況を HP に随時掲載しますのでご参照下さい。

※患者の受け入れ予定があり研修を希望される場合は、受付期間に関わらず対応しますのでご相談ください。

6. 研修講師：血液内科医師、HIV 担当看護師、薬剤師、カウンセラー（臨床心理士）、ソーシャルワーカーの中から研修内容により選定。

7. 研修内容：HIV/AIDS に関すること（下記メニュー例参照。依頼に応じその他の事項も可能。）

【研修テーマ】	【内 容】
HIV 感染者の動向	世界・日本・地域の状況
HIV の医療体制	拠点病院の役割・診療体制・チーム医療
HIV 感染症について	基礎知識、HIV 感染症の診断・治療、合併症の管理
HIV 検査・相談について	HIV 抗体検査時の対応、感染予防行動支援
HIV 感染症の看護について	初診時の対応、日常生活でのケア支援、二次感染予防、入院中の看護等
抗 HIV 薬と服薬支援について	抗 HIV 薬について、服薬支援の実際 等
HIV と社会資源	HIV に関わる社会福祉制度、ケアマネジメント
HIV とカウンセリング	HIV 陽性者の心理状況、HIV カウンセリング
HIV と感染予防	院内感染対策、針刺し損傷時の対応、スタンダードプリコーション
HIV と妊娠出産	母子感染予防、挙児希望者への対応

8. 研修費用：無料（講演料・旅費・参加費等は一切負担なし）

9. その他：

- 1) 個人での申し込みは受けかねます。職種ごとの少人数の研修も可能ですが、ご施設単位での申し込みをお願いいたします。
- 2) 研修前と研修後の計 2 回のアンケート調査のご協力をお願いしております。
- 3) 初回申し込みの施設を優先させていただきます。過去に本研修を実施した施設は後期のみの申し込み受付とさせていただきます。また、前年度に実施した施設は今年度の申し込みをお断りしておりますのでご了承ください。

10. 申込・お問い合わせ先：北海道大学病院 HIV 診療支援センター HIV 相談室

〒060-8648 札幌市北区北 14 条西 5 丁目

TEL：011-706-7025 FAX：011-706-7625

e-mail：soudan@med.hokudai.ac.jp

北海道ブロックエイズ治療拠点病院（北海道大学病院）
HIV/AIDS 出張研修 《申込書》

ご施設名				
所在地	〒 -			
ご担当者 (連絡窓口)	氏名 <small>ふりがな</small>			
	所属			
	E-Mail			
	TEL(内線)	- - ()	FAX	- -
希望日時	第1希望	年 月 日 ()	時 分 ~	時 分
	第2希望	年 月 日 ()	時 分 ~	時 分
	第3希望	年 月 日 ()	時 分 ~	時 分
研修方法	訪問・オンライン（ZOOM）のいずれかに○をつけて下さい			
参加職種 <small>該当の職種全てに○を付けて下さい</small>	医師・看護師・薬剤師・MSW・カウンセラー・検査技師・OT/PT・看護助手・ケアマネジャー・ ホームヘルパー・保健師・事務担当者・その他（ ）			
参加人数	約 名（予想人数で構いませんので、ご記入をお願いします）			
テーマ				
ご希望する 内容等	ご希望する下記項目にチェックをお願いします（複数選択可）			
	<input type="checkbox"/> HIV感染者の動向	<input type="checkbox"/> 世界・日本・地域の状況		
	<input type="checkbox"/> HIVの医療体制	<input type="checkbox"/> 拠点病院の役割・診療体制・チーム医療		
	<input type="checkbox"/> HIV感染症について	<input type="checkbox"/> 基礎知識 <input type="checkbox"/> HIV感染症の診断・治療 <input type="checkbox"/> 合併症の管理		
	<input type="checkbox"/> HIV検査・相談について	<input type="checkbox"/> HIV抗体検査時の対応 <input type="checkbox"/> 感染予防行動支援		
	<input type="checkbox"/> HIV感染症の看護について	<input type="checkbox"/> 初診時の対応 <input type="checkbox"/> 日常生活セルフケア支援 <input type="checkbox"/> 二次感染予防 <input type="checkbox"/> 入院中の看護		
	<input type="checkbox"/> 抗HIV薬と服薬支援について	<input type="checkbox"/> 抗HIV薬について <input type="checkbox"/> 服薬支援の実際		
	<input type="checkbox"/> HIVと社会資源	<input type="checkbox"/> HIVに関わる社会福祉制度 <input type="checkbox"/> ケアマネジメント		
	<input type="checkbox"/> HIVとカウンセリング	<input type="checkbox"/> HIV陽性者の心理状況 <input type="checkbox"/> HIVカウンセリング		
	<input type="checkbox"/> HIVと感染予防	<input type="checkbox"/> 院内感染対策 <input type="checkbox"/> 針刺し損傷時の対応 <input type="checkbox"/> スタンダードプリコーション		
	<input type="checkbox"/> HIVと妊娠出産	<input type="checkbox"/> 母子感染予防 <input type="checkbox"/> 育児希望者への対応		
	その他ご希望がございましたら、できるだけ具体的にご記載をお願いします			

令和5年 北海道における
新規HIV・AIDS数 過去最多レベル！

コロナだけじゃない！
知っておきたい

実は

身近な感染症

御施設に伺います！



HIV感染症 エイズ 出張研修

- ✓ 基礎知識
- ✓ 感染対策
- ✓ 針刺し対応

など

研修内容はカスタマイズ可能です



2011年から開始以来、
230回開催 延べ12,175人の方が
参加されております (2023年12月時点)

研修費
無料

期間 2024年5月～2025年2月

研修対象 医療施設、保健所、介護福祉施設、
障害福祉施設 など

研修方法 ご施設へご訪問
またはオンライン（ZOOM）を利用

申込方法 WEBサイトフォームにて申込
または申込書を郵送・FAX・メールにて送付

研修についての詳細は実施要項をご確認ください

参加者の声

- スタンダードプリコーションで大丈夫という事がわかった。
- HIV/エイズよりも自分が何も知らないこと（無知）が一番怖いと思いました。
- 研修を受けた事でケアに対する不安が無くなった。
- 必要な情報の共有を行えば、他の疾患の方と同様のサービスを提供できると思った。
- 感染力が弱い。針刺しの事故を起こしても予防投与で対応できることを知り、気持ちがラクになった。
- しっかりとした知識があれば、怖くないものだとわかりました。
- ZOOMでの研修でしたが、とてもわかりやすかったです。
- 他の感染症と何ら変わりなく患者様と接することができるので、今までと通りの感染対策で十分だということがわかりました。

